

さわると わかる わかると かわる！

巡回展

ユニバーサル ミュージアム

さわる!“触”の大博覧会 直方巡回展2024

Traveling Exhibition 2024 in Nogata “UNIVERSAL MUSEUM”:Exploring the New Field of Tactile Sensation

2024.7.6|土|－9.16|月・祝| 9:30-17:30 (入館は17:00まで)

休館日 | 毎週月曜日(祝日の場合開館)

◎夜間特別開館ナイトミュージアム | 7月15日(月・祝)、8月12日(月・祝)、9月16日(月・祝)

17:30～19:00 (入館は 18:30 まで) 開館時間を延長して展覧会をご覧ください。

入館料 | 一般 800 円 (480 円)、高大生 400 円 (240 円)、中学生以下無料

●障がい者手帳提示の場合、ご本人と付き添い 1 名は無料 ●() は、20 名以上の団体料金 ●毎週土曜日は高校生以下無料

主催 | 公益財団法人直方文化青少年協会

共催 | 国立民族学博物館

協力 | 株式会社カナオカ機材 株式会社ゼネラルアサヒ

後援 | 直方市 直方市教育委員会 ちょっくラジオ 朝日新聞社 西日本新聞社 毎日新聞社

助成 | 公益財団法人朝日新聞文化財団

直方谷尾美術館

さわると わかる わかると かわる！



巡回展

ユニバーサル・ミュージアム

“UNIVERSAL MUSEUM” : Exploring the New Field of Tactile Sensation



左／群雲（高見直宏） 右／富士山立体地図（三木製作所）

関連イベント

関連イベントの申込は、美術館受付もしくは電話にて受付。先着順・定員になり次第締切。

感性を開いて、見えないものを見つめる参加者作品展

7月2日（火）～7月28日（日）9:30～17:00

会場 | 直方歳時館

入場 | 無料

北九州視覚特別支援学校と直方特別支援学校の児童生徒によるワークショップの成果展です。ワークショップでは、鑑賞と制作すべての活動でアイマスクをつけて視覚を使わない状態でおこないました。その成果をご覧ください。

子ども向けギャラリートーク さわっ手、かんじ手、かんがえ手——

あの手この手で楽しむ「ユニバーサル・ミュージアム」

7月6日（土）、8月18日（日）11:00～12:00

講師 | 広瀬浩二郎（国立民族学博物館 教授）

会場 | 直方谷尾美術館

参加費 | 無料（ただし入館料必要） 申し込み不要

展覧会の作品に触れて鑑賞するギャラリートークです。

大人向けギャラリートーク 非接触社会から触発は生まれない！

7月6日（土）、8月18日（日）14:00～15:00

講師 | 広瀬浩二郎（国立民族学博物館 教授）

会場 | 直方谷尾美術館

参加費 | 無料（ただし入館料必要） 申し込み不要

展覧会の作品に触れて鑑賞するギャラリートークです。

ワークショップ 感性を開いて、指先で心をほる授業

7月7日（日）13:00～15:00

講師 | 片山博詞（彫刻家）

会場 | 直方歳時館

参加費 | 500円（ただし事前申込が必要）

定員 | 20名

粘土と石膏を使って心のかたちを作ったり、彫刻に触れて鑑賞してもらいます。

ワークショップ 触って・彫って 木でつくる動物彫刻

9月8日（日）10:00～15:00 ＊一時間昼休憩

講師 | 田代雄一（動物彫刻作家）

会場 | 直方谷尾美術館

参加費 | 1500円（入館料と事前申込が必要）

定員 | 10名

参加対象 | 中学生から大人まで

様々な形の木材の中から、自分の作りたい動物、またはポーズ等を考え手だけの感触で木材を選び、好きな動物を彫ります。

2021年秋に国立民族学博物館で開催され、2022年春には岡山で初の巡回展が開催された、特別展「ユニバーサル・ミュージアム—さわる！“触”の大博覧会」の2回目の巡回展を直方で開催するものです。本展では、来場者が多様な作品群に実際に触れ、触覚（視覚以外の感覚）に集中することで、感覚の多様性に気づきを与えていきます。視覚優位・視覚偏重の従来の展示のあり方を問い直した、ユニバーサル（普遍的）な展示は、単なる障害者対応・弱者支援という枠を超えて国際的にも注目されており、展覧会を通して「さわる」ことの無限の可能性を発信していきます。

出品作家・団体

芦屋大学／植木中学校／大塚オーミ陶業株式会社／岡本高幸／片山博詞／株式会社ゼネラルアサヒ／株式会社三木製作所／北川太郎／桑田知明／島田清徳／高見直宏／田代雄一／日本点字図書館／直方第一中学校／直方第二中学校／直方第三中学校／戸坂明日香／富長敦也／福岡県立北九州視覚特別支援学校／福岡県立直方特別支援学校／堀江武史／前川紘士／真下弥生／松井利夫／宮本ルリ子／守屋誠太郎／ユニバーサル・ミュージアム研究会＋滋賀県立陶芸の森、世界にひとつの宝物づくり実行委員会／渡辺泰幸／わたる（石川智弥、古屋 祥子）／わらべ館 若林孝典

監修

広瀬 浩二郎 Kojiro Hirose / 国立民族学博物館 教授

「触文化」を提唱する全盲の文化人類学者。

自称「座頭市流フィールドワーカー」または「琵琶を持たない琵琶法師」。

1967年東京都生まれ。13歳の時に失明。筑波大学附属盲学校から京都大学に進学。2000年、同大学院にて文学博士号を取得。専門は日本宗教史、触文化論。

「ユニバーサル・ミュージアム」（誰もが楽しめる博物館）の実践的研究に取り組み、「触」をテーマとする各種イベントを全国で企画・実施している。

最新刊『世界はさわらないとわからない：「ユニバーサル・ミュージアム」とは何か』（平凡社）など著書多数。

展覧会アウトリーチ制作発表展

直方市内4中学校の全2年生が、土で作った鈴を5期に分けて展示会場内に展示します。

1期：7月6日（土）～7月21日（日）直方第一中学校

2期：7月23日（火）～8月4日（日）直方第二中学校1～3組

3期：8月6日（火）～8月18日（日）直方第二中学校4～6組

4期：8月20日（火）～9月1日（日）直方第三中学校

5期：9月3日（火）～9月16日（月・祝）植木中学校

会場 | 直方谷尾美術館

入場 | 入館料のみ必要

アクセス

直方谷尾美術館

〒822-0017 福岡県直方市殿町 10-35

TEL 0949-22-0038

<https://yumenity.com/nogata-tanio-art-museum/>

◎公共交通機関◎JR直方駅、平成筑豊鉄道直方、西鉄バス直方バスセンターから、徒歩10分。◎自家用車◎九州自動車道鞍手ICから20分。北九州都市高速道路金剛出口から約17分。＊駐車場有（7台）